

安全・安心な学校環境を目指して 横浜市立学校の空気の見える化に取り組みます！

横浜市立学校では、感染症対策の一環として教室の換気に努めています。

令和5年1月10日(火)から、各クラスの場所や場面に応じて、効果的な換気を行うことができるよう、全市立学校、全クラスに二酸化炭素濃度が測定できるCO₂モニターを設置します。これにより「空気の見える化」が行われ、児童生徒の換気の実践や意識の向上を図り、安全・安心な学校環境につなげていきます。

また、保護者の方をはじめ、関係者のみなさまにも安全・安心な学校環境を知っていただくきっかけとして、各校に設置するCO₂モニターのうち4台をインターネットに接続し、全市立学校の二酸化炭素濃度等をWEBページに公表していきます。

なお、全市立学校、全クラスにCO₂モニターを設置すること及び全校のデータをWEBページで公表していく取組は全国初となります。



▲CO₂モニターイメージ
(インターネットに接続が可能な機種)

実施概要

換気方法	クラス内の二酸化炭素濃度 1,000ppm※を目安に換気に取り組みます。
対象	横浜市立学校全校（小・中・義務教育・高等・特別支援学校）
設置台数	全校（509校）全クラスに設置します（10,071台）。 各校の4台をインターネットに接続し、この4台分の情報が随時確認できるように専用のWEBページに公表します。
URL	https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/kyoiku/sesaku/hoken/kuukimieruka.html ※当ページは1月10日（火）AM9:00に公開予定です。

※ 政府の新型コロナウイルス感染症対策分科会において、学校でも「できる限り1,000ppm相当の換気等に取り組むことが望ましい」とされていることを踏まえた目安

<参考：学校での設置イメージ>



テレビ台や棚の上に設置



時計の横に壁掛け



裏面あり

空気環境見える化MAP

マークについて

キャラクターの表情で空気の状況を表現します

700ppm以下 701~1,000ppm 1,001~1,200ppm 1,201~1,500ppm 1,501ppm以上



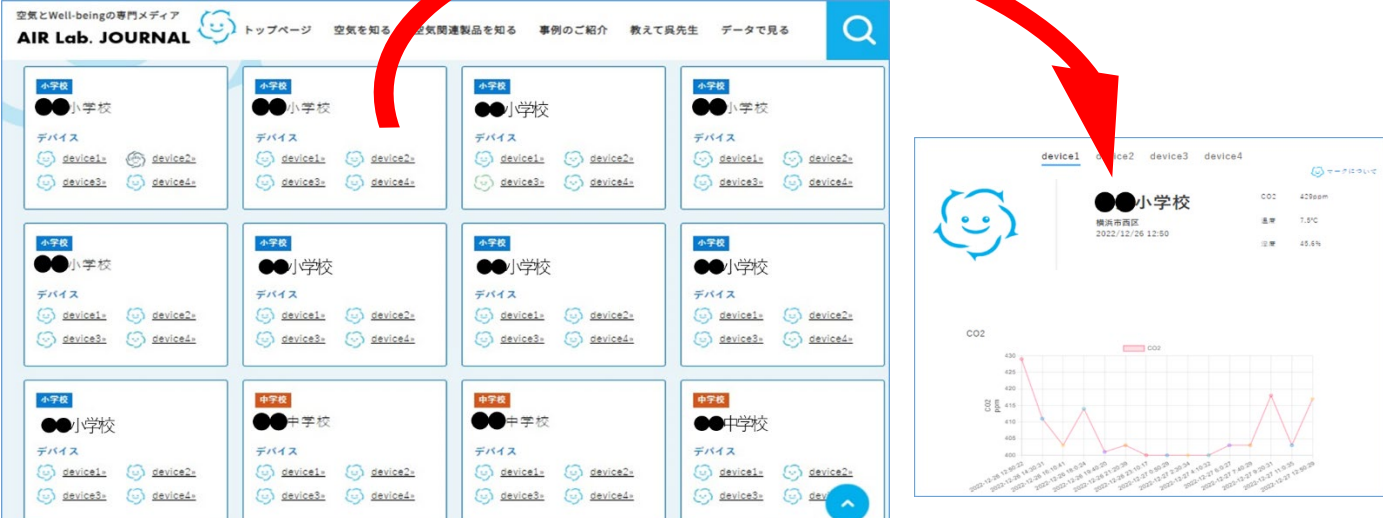
特徴

学校名をクリックすると
ウィンドウが開きます

特徴

個々のデバイスをクリック
すると二酸化炭素濃度など
の記録が見られます

▲「空気環境見える化 MAP」で各校の換気状況が MAP 上に表示されます。



The screenshot shows the AIR Lab. JOURNAL interface. On the left, there is a grid of 12 cards, each representing a school. Each card displays the school name, a list of devices (device1 to device4), and their corresponding air quality status icons. A red arrow points from the map above to this grid. On the right, a detailed view of a school's data is shown, including a CO2 monitor icon, the school name, location, date, and a line graph showing CO2 concentration over time. The graph has a y-axis labeled 'CO2 ppm' ranging from 400 to 600 and an x-axis with timestamps.

▲区ごと・校種別にも表示可能です。
各校の空気環境が表示されます。

▲CO₂モニターごとに、二酸化炭素濃度、温度、湿度の推移グラフが表示されます。

※ この取組は、横浜市が「株式会社 UPDATER」に委託し、実施しています。
※ 公表 WEB ページの画像は提供可能ですので、お問合せ先にご連絡ください。

お問合せ先		
教育委員会事務局健康教育・食育課長	長田 和彦	Tel 045-671-3234